

bizhub PRESS

1250/1052

安全にお使いいただくために



はじめてご使用になる前に、必ずお読みください。

本書に、乱丁、落丁などがありましたら、サービス実施店もしくは、最寄の販売店にご連絡ください。新しいものとお取替えいたします。

もくじ

1 はじめに

1.1	ご挨拶.....	1-2
1.1.1	マニュアル体系について	1-2
1.2	国際エネルギースタープログラム.....	1-3
1.3	機械・消耗品のリサイクル/リユース	1-4
1.4	コピー禁止事項	1-5

2 安全にご使用いただくために

2.1	使用時の警告・注意	2-3
2.1.1	分解・改造について	2-3
2.1.2	電源コードについて	2-3
2.1.3	電源について	2-3
2.1.4	電源プラグについて	2-4
2.1.5	アース接続について	2-4
2.1.6	設置について	2-4
2.1.7	換気について	2-5
2.1.8	異常が見られたら	2-5
2.1.9	消耗品について	2-6
2.1.10	製品を移動させるときは	2-6
2.1.11	操作上のご注意について	2-6
2.1.12	長期間使用しないときは	2-6
2.1.13	用紙について	2-6
2.1.14	糊ペレットについて	2-7
2.1.15	くるみ製本機について	2-7
2.1.16	認証装置（IC カード認証タイプ）AU-201 について	2-8
2.2	適合宣言文	2-9
2.2.1	オゾン放出	2-9
2.2.2	電波障害について	2-9
2.2.3	エコマーク	2-9
2.3	警告ラベル・注意ラベル	2-10
2.3.1	定着搬送ユニット定着部の注意ラベル	2-10
2.3.2	本体定着搬送ユニットの注意ラベル.....	2-11
2.3.3	ADF ヒンジ部の注意ラベル	2-12
2.3.4	廃棄トナーボックスの警告ラベル.....	2-12
2.3.5	くるみ製本機 PB-503 の注意ラベル	2-13
2.3.6	フィニッシャー FS-532 の注意ラベル.....	2-14
2.4	設置スペース	2-16
2.5	使用上のご注意	2-19
2.5.1	設置電源.....	2-19
2.5.2	使用環境.....	2-19
2.5.3	トナーボトルの取扱いについて.....	2-19
2.5.4	出力紙の保存について	2-19
2.5.5	オゾン放出	2-19
2.5.6	直射日光.....	2-19
2.5.7	折り機、フィニッシャー使用時のご注意	2-20



MEMO



はじめに

1 はじめに

1.1 ご挨拶

このたびは弊社製品をお買上げいただき、誠にありがとうございます。

このマニュアルには、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい注意事項とお願いについて記載しています。製品のご使用前に必ずお読みください。

1.1.1 マニュアル体系について

印刷物のマニュアル	概要
[ユーザーズガイド セキュリティー編]	セキュリティ機能について記載しています。 セキュリティ強化機能の使い方、セキュリティ強化機能使用時の機械の操作について知りたい場合は、このユーザーズガイドをお読みください。
[オペレーションクイックガイド]	使用頻度の高い機能について、操作手順を中心に記載しています。本機の特長を理解したい場合は、このガイドをお読みください。
[安全にお使いいただくために]	本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい注意事項とお願いを記載しています。製品のご使用前に必ずお読みください。
ユーザーズガイド CD 収録のユーザーズガイド	概要
[ユーザーズガイド コピー編]	機械の概要やコピー機能について記載しています。 ・ 本体、オプションの概要および仕様 ・ 電源の入れ方、切り方 ・ 使用する用紙の仕様 ・ 基本コピーのとり方および設定方法 ・ 補給、廃棄部材の処理 ・ 応用設定、出力設定、ジョブリスト ・ トラブルの対処方法
[ユーザーズガイド POD 管理者編]	日頃の使い方に合わせて機械をカスタマイズしたり、機械を管理したりする方法について記載しています。 ・ トレイ設定 ・ 表裏調整 ・ コントローラー設定 ・ 調整、設定メニュー画面 ・ ネットワーク設定 ・ PageScope Web Connection 設定 ・ Web Utilities 設定
[ユーザーズガイド プリンター編]	プリンタードライバーおよびユーティリティツールの設定について記載しています。 ・ PCL ドライバー ・ PS Plug-in ドライバー ・ PS PPD ドライバー ・ PageScope Web Connection 設定
[ユーザーズガイド ネットワークスキャナー編]	ネットワークスキャナー機能の操作について記載しています。 ・ 本体用ハードディスクに保存／出力 ・ メールで送信 ・ コントローラー用ハードディスクに保存 ・ FTP サーバーに送信 ・ SMB サーバーに送信 ・ グループに送信
[商標／ライセンス]	商標およびライセンスについて記載しています。製品のご使用前に必ずごらんください。

1.2 国際エネルギースタープログラム



国際エネルギースタープログラムは、地球環境を守るために主に化石燃料をエネルギーとする電力を節約し、効率的なエネルギーの使用を目的とした制度です。本機は、以下の様な方法を推奨し、国際エネルギースタープログラムの基準を満たしています。

オートローパワー機能

オートローパワー機能は、機器の消費電力を節約します。標準では、待機時間が1分を超えると、自動的にパワーセーブ機能が働き、消費電力を節約します。機能する時間は、1分、3分、5分、10分、15分、30分、60分、90分、120分、240分の中から設定できます。

オートシャットオフ機能

オートシャットオフ機能は、オートローパワー機能よりもさらに消費電力を節約します。通常は、オートローパワー機能が働いて、一定時間が経過すると、オートシャットオフ機能が自動的に働きます。標準では、待機時間が15分を超えると、自動的にオートシャットオフ機能が働き、消費電力を節約します。機能する時間は、---分(OFF)、1分、3分、5分、10分、15分、30分、60分、90分、120分、240分の中から設定できます。

自動両面コピー機能

1枚の用紙のオモテ面／ウラ面にコピーする自動両面コピー機能により、用紙の省資源化が計られます。

集約機能

複数枚の原稿を1枚の用紙に集約してコピーします。用紙の使用枚数を節約できます。

オートローパワー機能、オートシャットオフ機能、自動両面コピー機能、集約機能をお使いになることをおすすめします。

1.3 機械・消耗品のリサイクル／リユース

使用済みのトナーボトル、ドラム（感光体）について

お客様が交換したものは、サービスエンジニアが回収しますので、入っていた箱に入れて保管してください。サービスエンジニアが交換したものは、そのつど持ち帰ります。回収したトナーボトル、ドラムは、再資源化しています。

使用済みの機械の処理について

買替え時は、新しい機械を購入する販売店にご相談ください。不要時は、その機械を購入した販売店にご相談ください。回収した機械は再資源化しています。

小型二次電池（リチウムイオン電池）について

本体およびオプションに小型二次電池（リチウムイオン電池）を使用している場合は、製品として回収後に小型二次電池も含め再資源化いたします。

本機では2次電池（充電式バッテリー）は一切使用しておりません。

弊社の環境基準に従い回収した機械、ボトルなどは、リサイクル、リユースしています。今後も資源の保護に取組み、人と環境に調和した活動を行ってまいります。

1.4 コピー禁止事項

本機でなにをコピーしてもよいわけではありません。

特に法律によって、そのコピーをとるだけでも罰せられるものがありますので、次の点にご注意ください。

法律によりコピーを禁止されているもの

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債、地方債証券、外国紙幣、証券類
- 未使用郵便切手、官製はがき類
- 政府発行の印紙、税法で規定されている証券類

<関係法律>

通貨及証券模造取締法

外国に於て流通する貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造に關する法律

郵便切手類模造等取締法

印紙等模造取締法

紙幣類似証券取締法

著作権の対象となっているもの

書籍、絵画、写真、図画、地図、楽譜などの著作物は、個人的にまたは、家庭内、その他これに準ずる限られた範囲内で使用する場合を除いてコピーは禁止されています。

注意を必要とするもの

政府発行のパスポート、公共機関や民間団体発行の免許証、許可証、身分証明書や通行証、食券などの切符類も勝手にコピーしないほうが良いと考えられます。

民間発行の有価証券（株券、小切手、手形等）、定期券、回数券などは事業所が業務に供するための最低必要部数をコピーする以外は、政府の指導によって注意が呼びかけられています。

本機が搭載している部門管理機能でパスワードを設定すると、パスワードを入力しないと本機が使用できなくなるため、不正使用を防止できます。また、部門管理機能でコピー／プリント／スキャンの許可、または禁止の設定により、部門によって機能に制限を加えることもできます。

法律で禁止されている紙幣などの複製を防止するため、本機には偽造防止機能を搭載しています。

本機は偽造防止機能を搭載しているため、画像に若干のノイズが入ったり、画像データの保存が禁止されたりすることがあります。ご了承ください。

MEMO



安全にご使用いただくために

2 安全にご使用いただくために

製品を安全にお使いいただくため、機械の電源、設置および日常の取扱い時にぜひ守っていただきたい注意とお願いを記述しました。製品の電源を入れる前に必ずお読みください。

- このマニュアルはいつでも見られる場所に大切に保管ください。
- マニュアル本文内に書かれている注意事項も必ずお守りください

※ ご購入いただいた製品によってはこの項の内容と、一部合致しないものもありますが、ご了承ください。

絵表示の意味

このマニュアルおよび製品への表示では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。

 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

図記号の例

	この記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。記号の中に具体的な注意内容が描かれています。 例)  「高温注意」を示す図記号
	この記号は禁止の行為であることを告げるものです。記号の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。 例)  「分解禁止」を表わす図記号
	この記号は必ず行わなければならない行為を告げるものです。記号の中に具体的な指示内容が描かれています。 例)  「電源プラグを抜く」を表わす図記号

2.1 使用時の警告・注意

2.1.1 分解・改造について

⚠ 警告

本製品を改造しないでください。火災・感電のおそれがあります。また、レーザーを使用している機器にはレーザー光源があり、失明のおそれがあります。



本製品の固定されているカバーやパネルなどは外さないでください。製品によっては、内部で高電圧の部分やレーザー光源を使用しているものがあり、感電や失明のおそれがあります。



2.1.2 電源コードについて

⚠ 警告

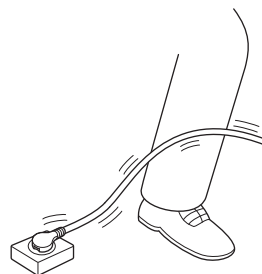
同梱されている電源コードだけを使用してください。不適切な電源コードを使用すると火災・感電のおそれがあります。



この製品の電源コードを他の製品に転用しないでください。火災・感電のおそれがあります。



電源コードを傷つけたり、加工したり、重いものを載せたり、加熱したり、無理にねじったり、曲げたり、引っばったりして破損させないでください。傷んだ電源コード（芯線の露出、断線など）を使用すると火災のおそれがあります。



2.1.3 電源について

⚠ 警告

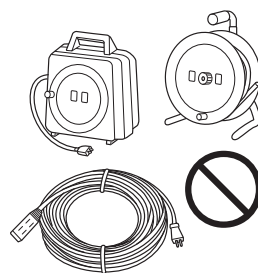
製品に表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災、感電のおそれがあります。



タコ足配線をしないでください。コンセントに表示された電流値を超えて使用すると、火災、感電のおそれがあります。



原則的に延長コードは使用しないで下さい。火災、感電のおそれがあります。やむを得ず延長コードを使用する場合は、サービス実施店にお問い合わせください。



⚠ 注意

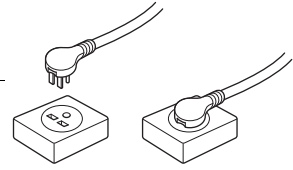
コンセントはできるだけ製品のそばにあるものを利用し、そのコンセントに容易に近づけるようにしてください。非常時に電源プラグを抜けなくなります。



2.1.4 電源プラグについて

⚠ 警告

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。



電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。火災、感電のおそれがあります。



⚠ 注意

プラグを抜くときは電源コードを引っばらないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



電源プラグは年1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因となることがあります。



電源プラグのまわりに物をおかないでください。非常時に電源プラグを抜けなくなります。



2.1.5 アース接続について

⚠ 警告

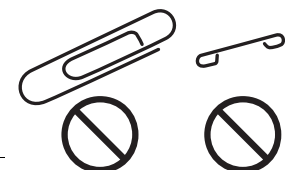
必ずアース（接地）接続してください。（アース接続されたコンセントに接続してください。）アース（接地）接続しないで、万一漏電した場合は火災、感電のおそれがあります。



2.1.6 設置について

⚠ 警告

本製品の上に水などの入った花瓶などの容器や、クリップなどの小さな金属物などを置かないでください。こぼれて製品内に入った場合、火災、感電のおそれがあります。
万一、金属片、水、液体などの異物が本製品の内部に入った場合には、ただちに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて、サービス実施店にご連絡ください。



本製品の周囲や内部に引火性／可燃性のスプレーや液体、ガスなどを使用しないでください。また、引火性／可燃性のダストスプレーを使って、機内清掃は行わないでください。火災や爆発の原因となります。



⚠ 注意

本製品を設置したら固定脚を使用して固定してください。動いたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



本製品をほこりの多い場所や調理台・風呂場・加湿器の側など油煙や湯気の当たる場所には置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



本製品を不安定な台の上や傾いたところ、振動・衝撃の多いところに置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。



本製品の通風口をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災・故障の原因となることがあります。



2.1.7 換気について

⚠ 注意

換気の悪い部屋で、長時間にわたる使用や大量にコピー／プリントをする場合には、排気臭が気になることがありますので、十分に換気を行ってください。



2.1.8 異常が見られたら

⚠ 警告

本製品が異常に熱くなったり、煙、異臭、異音が発生するなどの異常が発生した場合には、ただちに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて、サービス実施店にご連絡ください。



本製品を落としたり、カバーを破損した場合は、ただちに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて、サービス実施店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電のおそれがあります。

**⚠ 注意**

本製品の内部にはやけどの原因となる高温部分があります。紙づまりの処置など内部を点検するときは、「高温注意」を促す表示がある部分（定着器周辺など）に、触れないでください。



2.1.9 消耗品について

⚠ 警告

トナーまたはトナーの入った容器を火中に投じないでください。
トナーが飛び散り、やけどのおそれがあります。



⚠ 注意

トナーの入った容器（トナーボトルや感光体ユニットなど）を子供の手の届くところに放置しないでください。なめたり食べたりすると健康に障害を来す原因になることがあります。



トナーの入った容器（現像ユニットなど）は、精密機器や記憶媒体などの磁気に弱いものの近くには保管しないでください。これら製品の機能に障害を与える可能性があります。



2.1.10 製品を移動させるときは

⚠ 注意

本製品を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となる場合があります。



本製品を移動しないでください。動いたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。本製品を移動する際は必ずサービス実施店にお問い合わせください。



2.1.11 操作上のご注意について

⚠ 注意

ご使用の際は、ランプの光を見続けしないでください。目の疲れの原因となることがあります。



2.1.12 長期間使用しないときは

⚠ 注意

連休などで本製品を長期間使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



2.1.13 用紙について

⚠ 注意

ステープル針のついた用紙、導電性の用紙（銀紙／カーボン含有紙など）、表面が加工された感熱紙／インクジェット用紙などは使用しないでください。火災の原因となることがあります。



2.1.14 糊ペレットについて

⚠ 注意

糊ペレットを火気に近づけないでください。糊ペレットは可燃物なので、発火のおそれがあります。



糊ペレットを飲み込まないでください。本品を万一飲み込んだ場合は、大量の水または牛乳を飲ませて吐かせた後、速やかに医師の診断を受けてください。



幼児や子供の手の届かないところに保管してください。思わぬ事故になることがあります。



2.1.15 くるみ製本機について

⚠ 注意

換気せずに使用し続けず、定期的に部屋の換気をしてください。くるみ製本機は、局所排気装置のある場所に設置することをおすすめします。換気の悪い部屋で、長時間にわたる使用や大量にコピー／プリントをする場合には、排気臭が気になることがありますので、十分に換気を行ってください。



加熱溶解した糊の扱いには十分ご注意ください。万一目に入った場合は、目をこすったり、無理に開けたりしないで、ただちに水で冷やし、医師の手当てを受けてください。



加熱溶解した糊に触れないでください。やけどのおそれがあります。付着した場合は、ただちに付着箇所を水で冷やし、医師の診断を受けてください。



電源を切ってもすぐに糊タンクユニットに触れないでください。やけどのおそれがあります。触れる場合は十分温度が下がるまで待ってください。



糊ホッパーや糊タンクユニットに火気を近づけないでください。糊は可燃物なので火災のおそれがあります。



加熱溶解時に出る蒸気に近づかないでください。眼・鼻・喉の粘膜を刺激することがあります。異常を感じた場合は、新鮮な空気のある場所へ移動してください。



くるみ製本機背面のファン排出口をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災・故障の原因になることがあります。



糊タンクユニットの温度設定をむやみに変更しないでください。火災・故障の原因になることがあります。



2.1.16 認証装置（IC カード認証タイプ）AU-201 について

 注意

本製品を水の近くで使用しないでください。故障の原因になります。



USB ケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたりしないでください。USB ケーブルが傷つき、断線による誤作動の原因になることがあります。



本製品を分解したりしないでください。故障の原因になります。



IC カードは、カード読取り部から 40 mm 以内に近づけたまま放置しないでください。



植込み型医用機器（心臓ペースメーカーなど）の装着者は、その装着部位から 22 cm 程度以上離してこの装置をご使用ください。一般的にワイヤレスカード「非接触 IC カード」システムおよび RFID「電子タグ」機器は、植込み型医用機器に対して影響を与えうるとの調査結果が報告されています。詳細は、総務省のホームページをごらんください。



2.2 適合宣言文

2.2.1 オゾン放出

本機の使用中は、オゾンが発生しますが、その量は人体に悪影響を及ぼさないレベルです。ただし、換気の悪い部屋で長時間使用したり、大量にコピー／プリントを行ったりする場合には臭気が気になることがあります。快適な環境を保つために部屋の換気をおすすめします。

2.2.2 電波障害について

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引起すことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。本説明書に従って正しい取扱いをして下さい。

この装置は、シールドタイプのインターフェースケーブルおよびネットワークケーブルを使用してください。ノンシールドケーブルを使用するとラジオやテレビジョン受信機の受信障害を引起すことがあります。

2.2.3 エコマーク

本機は資源採取からリサイクルまでのライフサイクル全体を通じて環境に配慮し、エコマーク認定された製品です。

2.3 警告ラベル・注意ラベル

この機械には、下記に示す位置に、安全に関する警告ラベルや注意表記、注意ラベルがあります。ユニット交換時などに、事故にならないようご注意ください。

⚠ 注意

警告ラベルや注意ラベルははがさないでください！

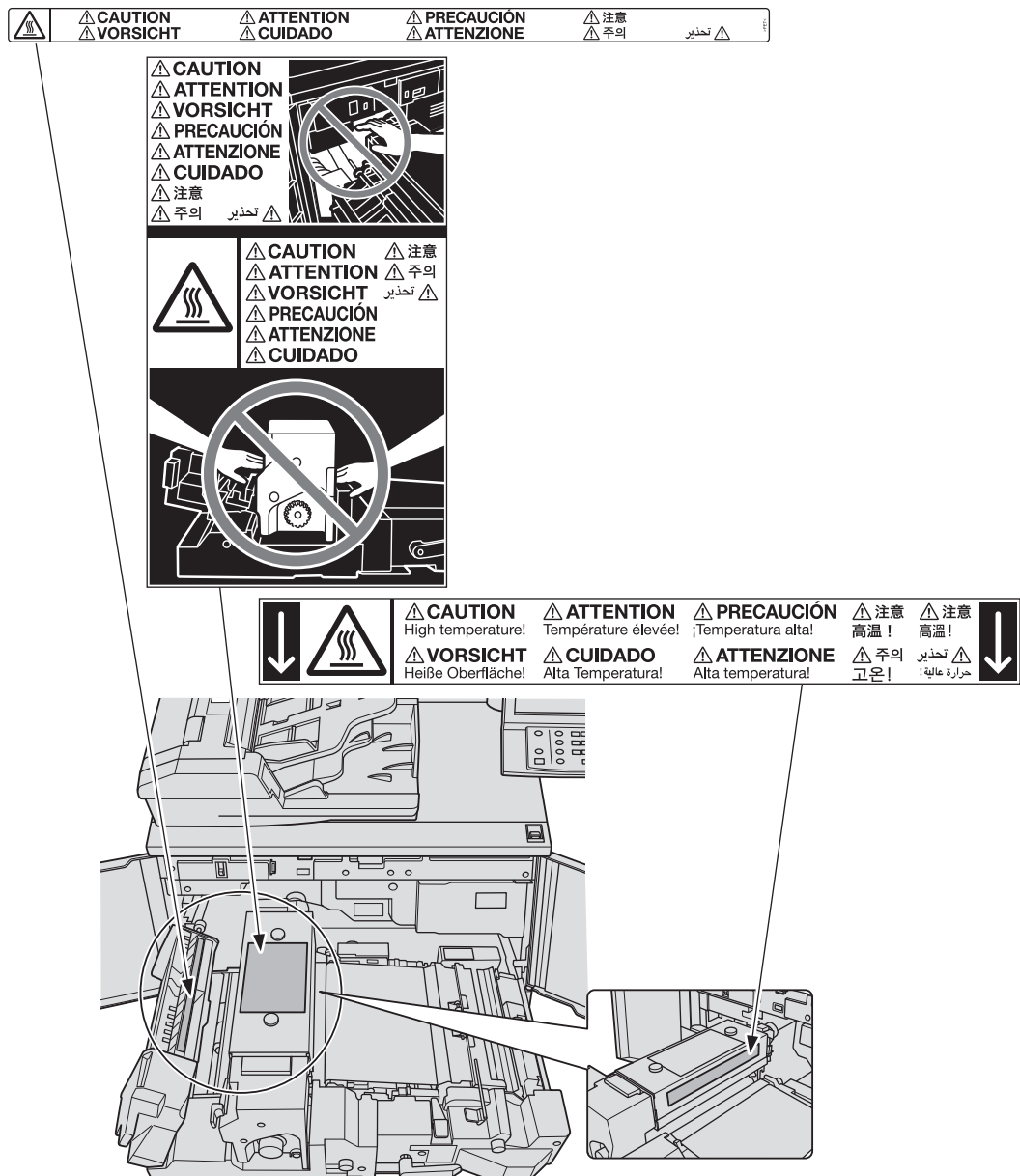
- 警告ラベルや注意ラベルがはがれていると、注意するべき箇所を確認できず、思わぬ事故やけがをすることがあります。警告ラベルや注意ラベルがはがれていたり、汚れで見えない場合は、サービス実施店にお申出ください。

2.3.1 定着搬送ユニット定着部の注意ラベル

⚠ 注意

定着搬送ユニット定着部に手を入れないでください！

- やけどをするおそれがあります。定着搬送ユニットを引出したり、定着部を開いたりしたときは特にご注意ください。

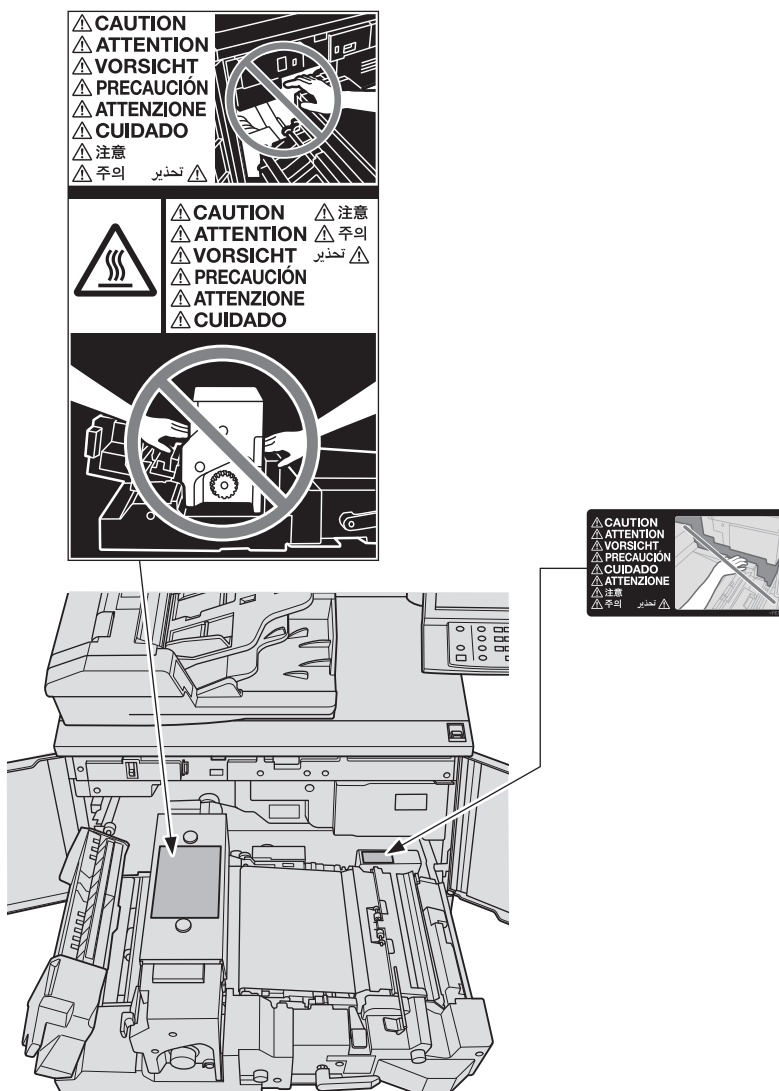


2.3.2 本体定着搬送ユニットの注意ラベル

⚠ 注意

本体と定着搬送ユニットのすき間に手や腕を入れないでください！

- 電気部品の接続端子などに触れると故障の原因になったり、思わぬ事故になることがあります。無理な作業はしないで、サービス実施店にご連絡ください。

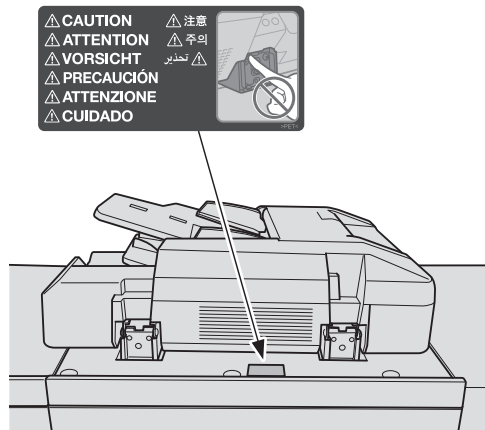


2.3.3 ADF ヒンジ部の注意ラベル

⚠ 注意

ADF ヒンジ部（2箇所）に指を入れないでください！

- はさまれてけがをすることがあります。ADF を開け閉めするときはご注意ください。



2.3.4 廃棄トナーボックスの警告ラベル

⚠ 警告

廃トナーの入った廃棄トナーボックスは、絶対火中に投入しないでください！

- 粉塵爆発を起こすなど、思わぬ事故になるおそれがあります。廃棄トナーボックスの処理については、サービス実施店にお問い合わせください。

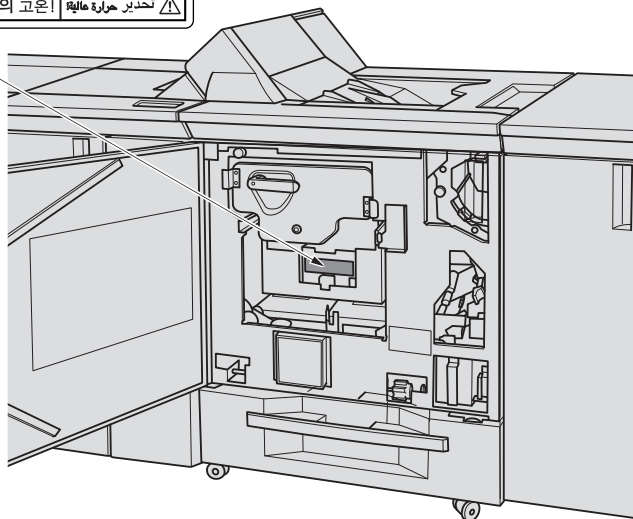
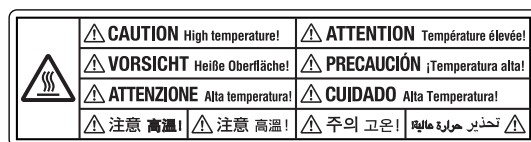


2.3.5 くろみ製本機 PB-503 の注意ラベル

⚠ 注意

糊タンクユニットに手を触れないでください！

- やけどをするおそれがあります。糊タンクユニットが前に出ている状態でユニットを押込むときは、特にご注意ください。



2.3.6 フィニッシャー FS-532 の注意ラベル

⚠ 注意

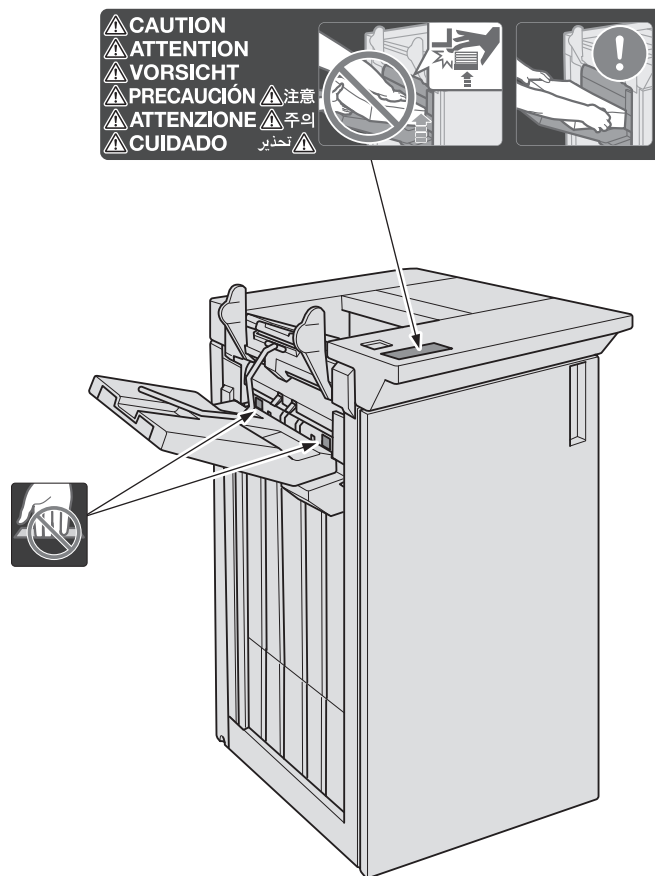
メイントレイ上の用紙を取出すとき、用紙の上に手を置いたままにしないでください！

- 上昇するメイントレイと本体のすき間に指をはさむなど、思わぬ事故になることがあります。用紙の手前側と奥側とを持って取出してください。

⚠ 注意

メイントレイと本体のすき間に指を入れないでください！

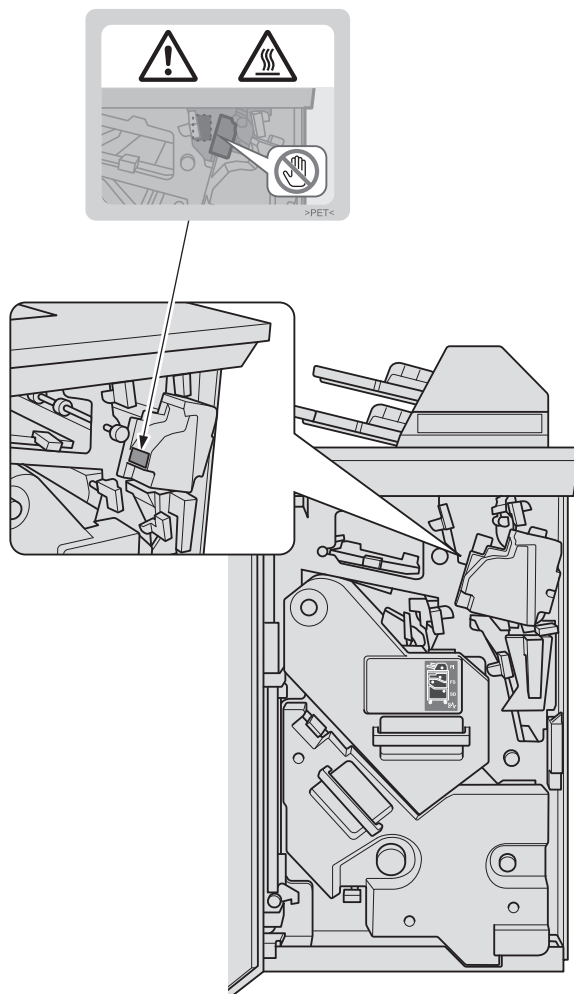
- メイントレイが横にスライドして指をはさむなど、思わぬ事故になることがあります。用紙を取出すときなどご注意ください。



⚠ 注意

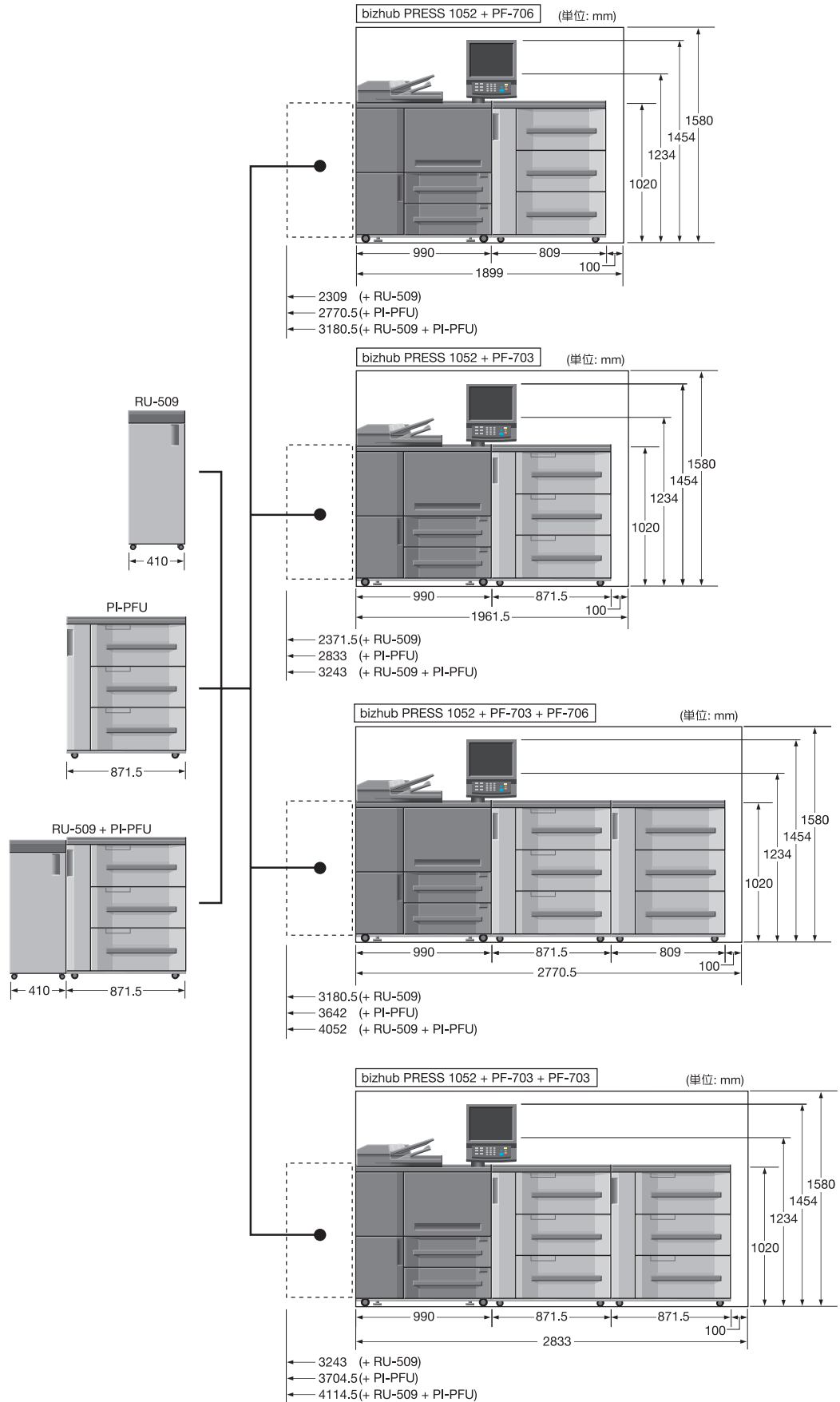
フィニッシャーの空洞部分に手を入れないでください！

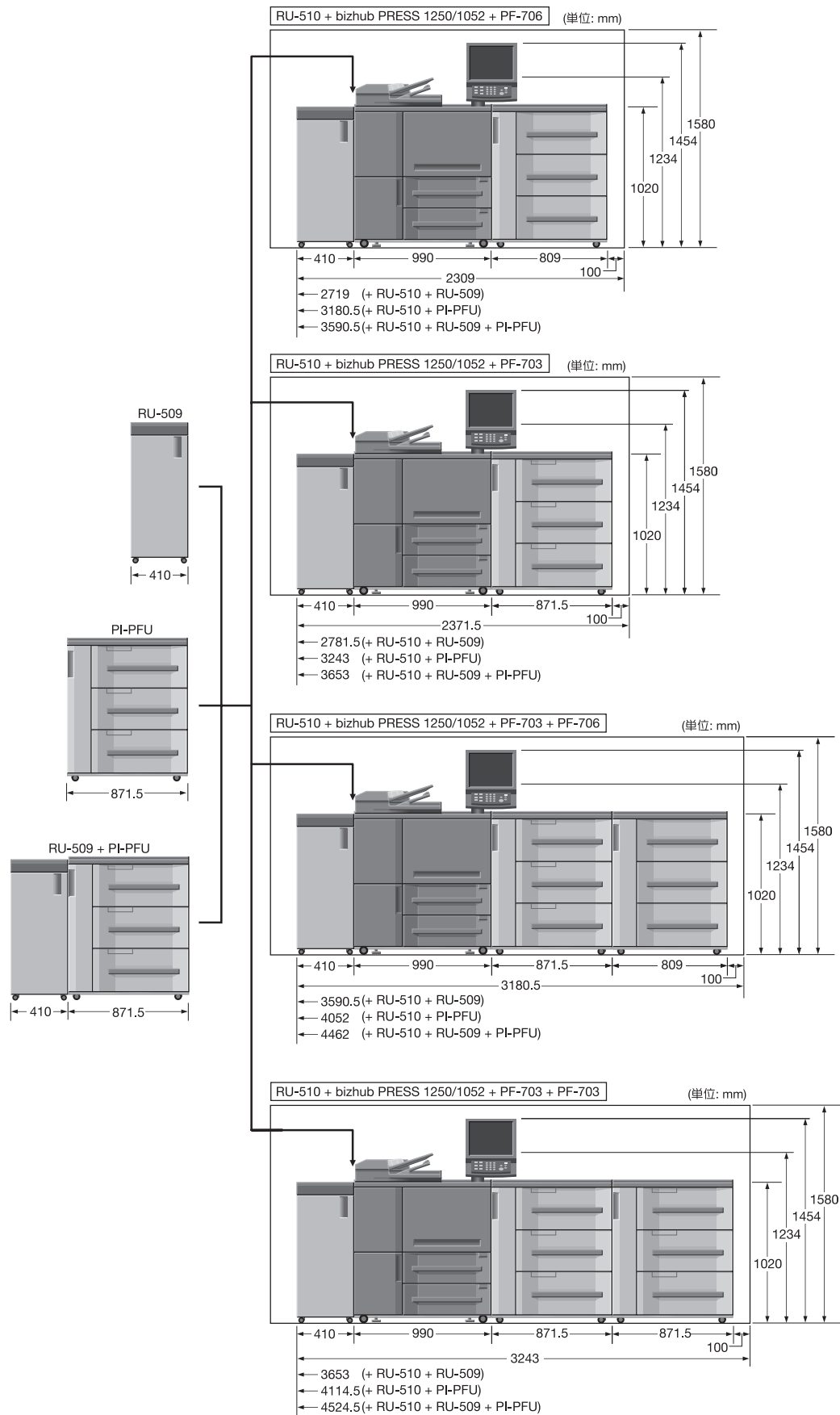
- パンチキット PK-522 を装着したフィニッシャーには、空洞部分があります。空洞部分の奥側にモーターがあり、触れるとやけどをするおそれがあります。紙づまり処置などのとき、奥まで手を入れないでください。

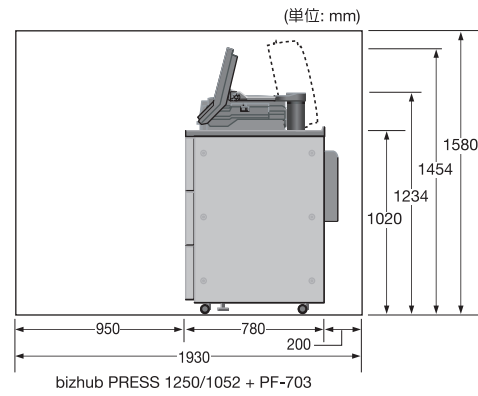


2.4 設置スペース

プリント操作、消耗品の補給、交換、定期点検が容易に行えるよう、十分な設置スペースをお取りください。
機械の質量は、オプションの組合わせにより最大約 1,830 kg になります。設置場所は、質量に耐えられる丈夫で水平な場所をお選びください。

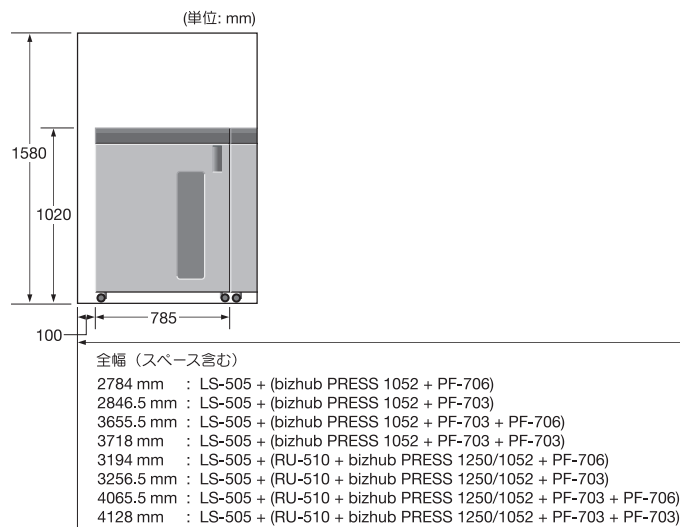
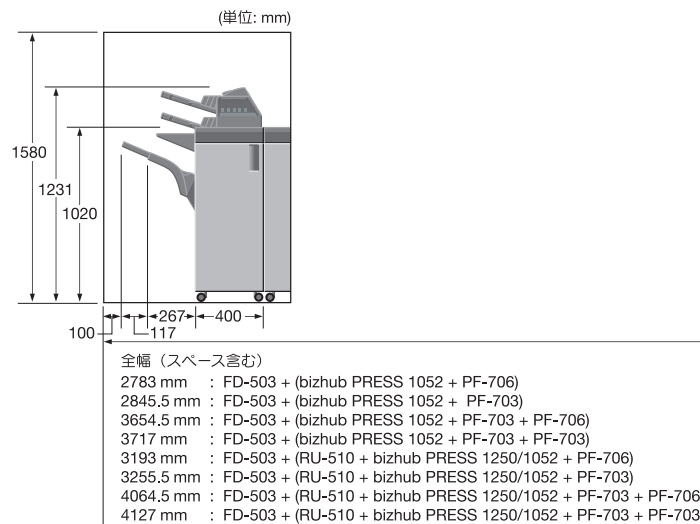


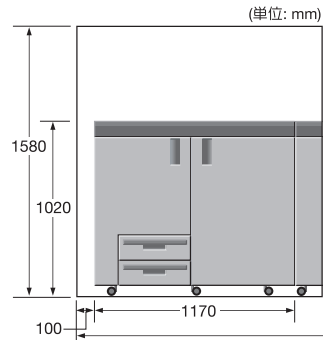




下記のオプションを追加すると、さらにスペースが必要です。

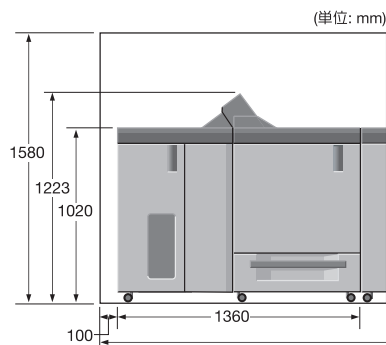
RU-509	+ 410 mm
PI-PFU	+ 871.5 mm
RU-509 および PI-PFU	+ 1,281.5 mm





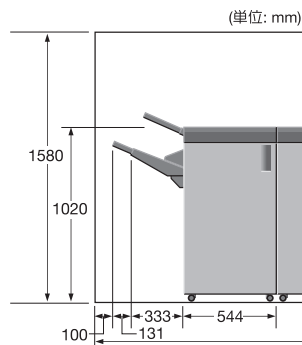
全幅 (スペース含む)

3169 mm	: SD-506 + (bizhub PRESS 1052 + PF-706)
3231.5 mm	: SD-506 + (bizhub PRESS 1052 + PF-703)
4040.5 mm	: SD-506 + (bizhub PRESS 1052 + PF-703 + PF-706)
4103 mm	: SD-506 + (bizhub PRESS 1052 + PF-703 + PF-703)
3579 mm	: SD-506 + (RU-510 + bizhub PRESS 1250/1052 + PF-706)
3641.5 mm	: SD-506 + (RU-510 + bizhub PRESS 1250/1052 + PF-703)
4450.5 mm	: SD-506 + (RU-510 + bizhub PRESS 1250/1052 + PF-703 + PF-706)
4513 mm	: SD-506 + (RU-510 + bizhub PRESS 1250/1052 + PF-703 + PF-703)



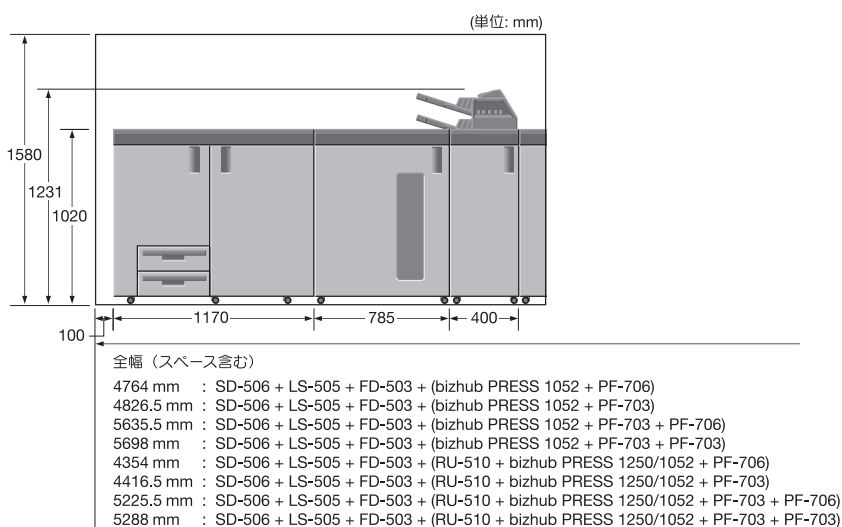
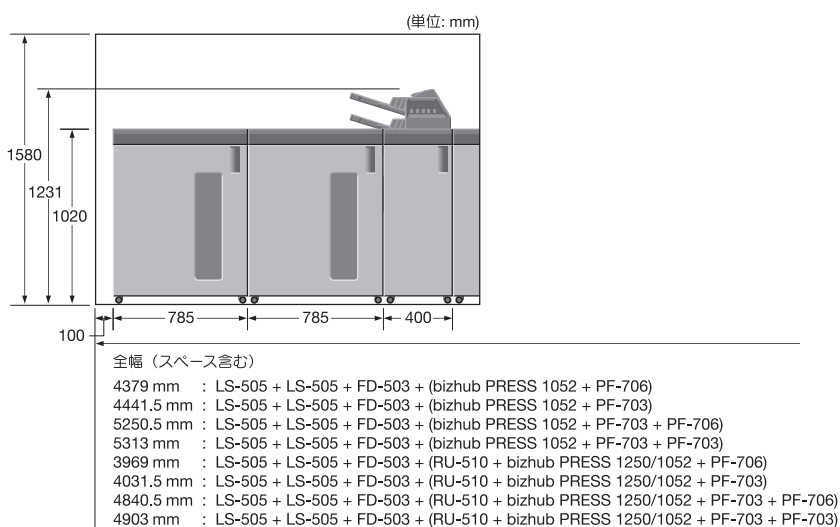
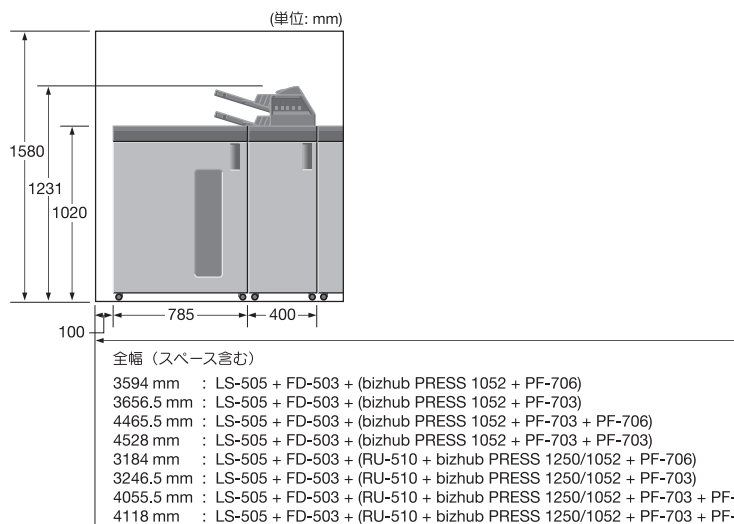
全幅 (スペース含む)

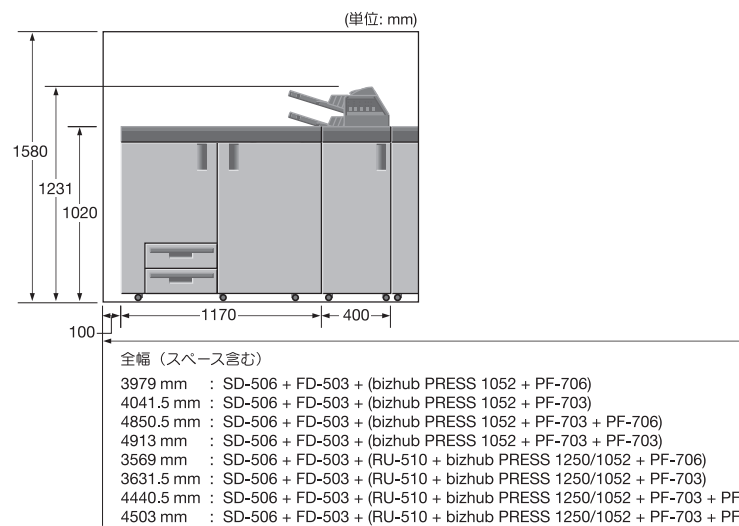
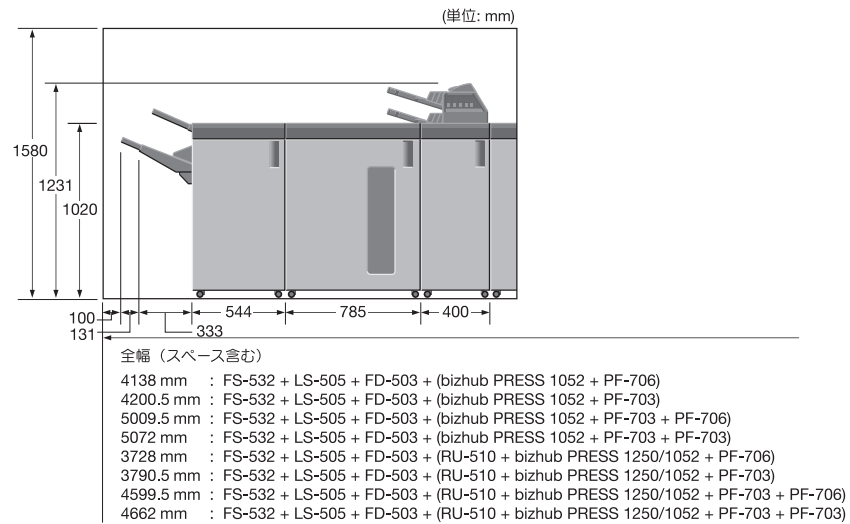
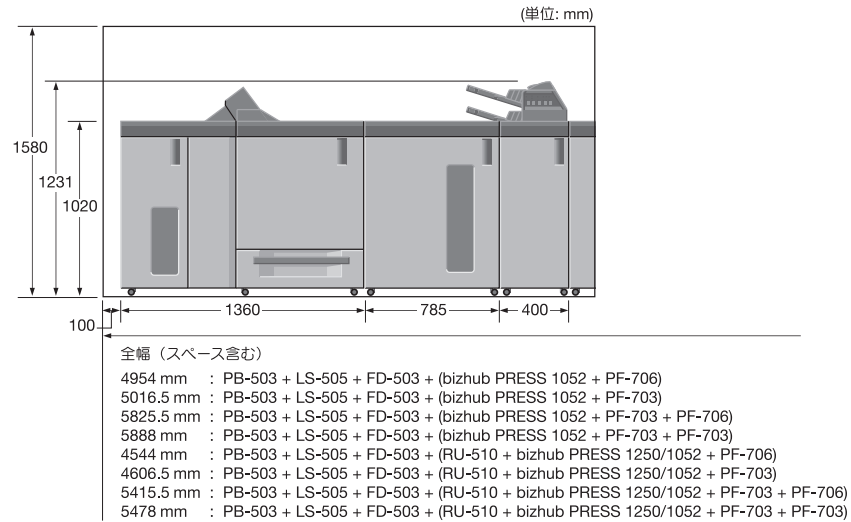
3359 mm	: PB-503 + (bizhub PRESS 1052 + PF-706)
3421.5 mm	: PB-503 + (bizhub PRESS 1052 + PF-703)
4230.5 mm	: PB-503 + (bizhub PRESS 1052 + PF-703 + PF-706)
4293 mm	: PB-503 + (bizhub PRESS 1052 + PF-703 + PF-703)
3769 mm	: PB-503 + (RU-510 + bizhub PRESS 1250/1052 + PF-706)
3831.5 mm	: PB-503 + (RU-510 + bizhub PRESS 1250/1052 + PF-703)
4640.5 mm	: PB-503 + (RU-510 + bizhub PRESS 1250/1052 + PF-703 + PF-706)
4703 mm	: PB-503 + (RU-510 + bizhub PRESS 1250/1052 + PF-703 + PF-703)

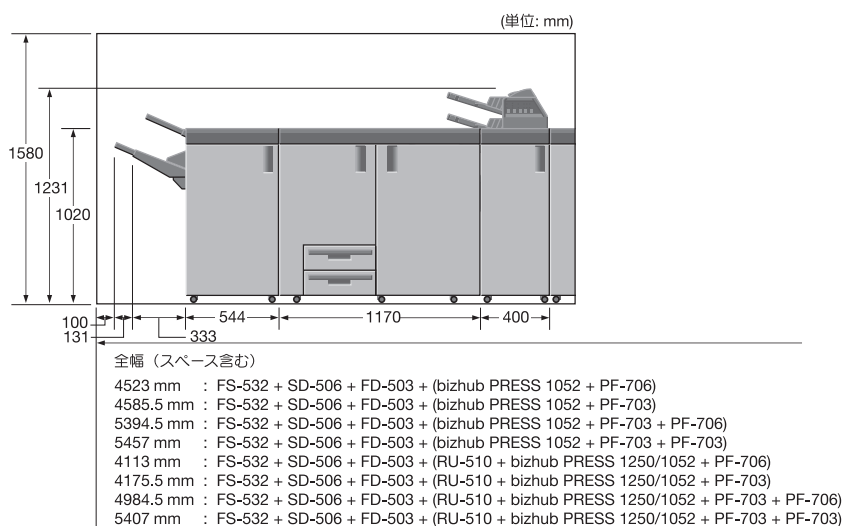
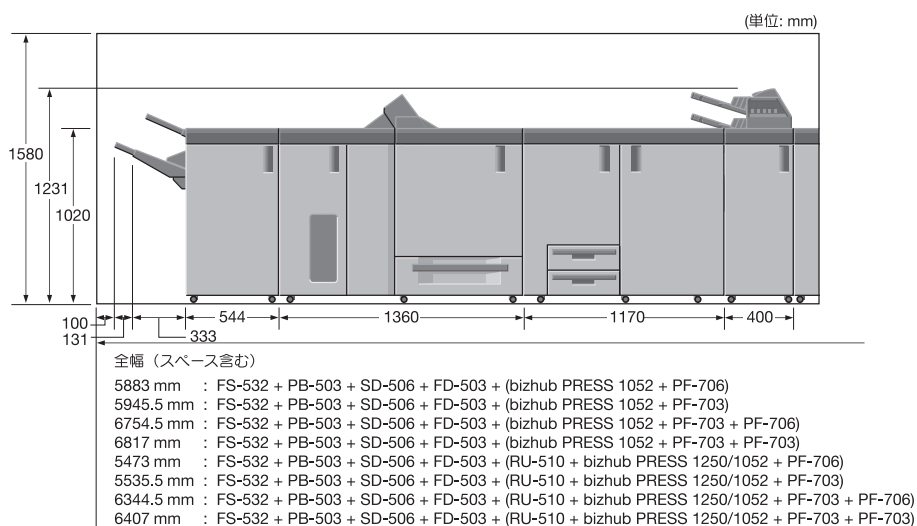
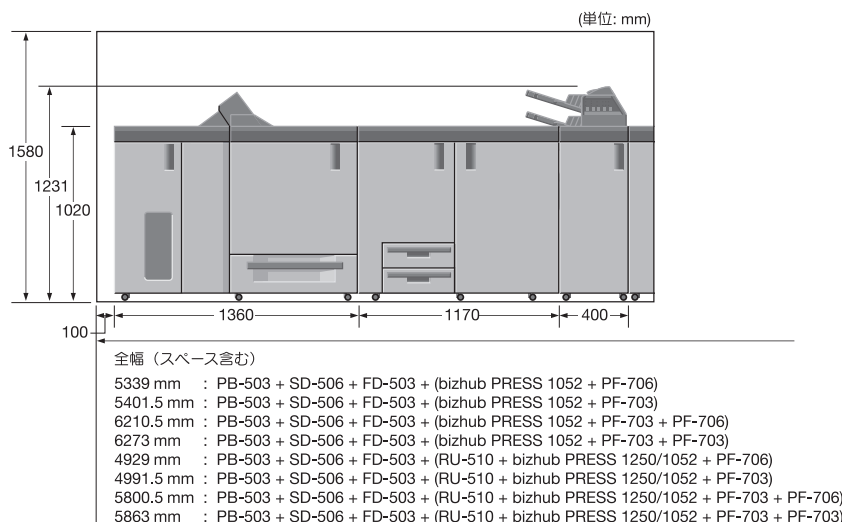


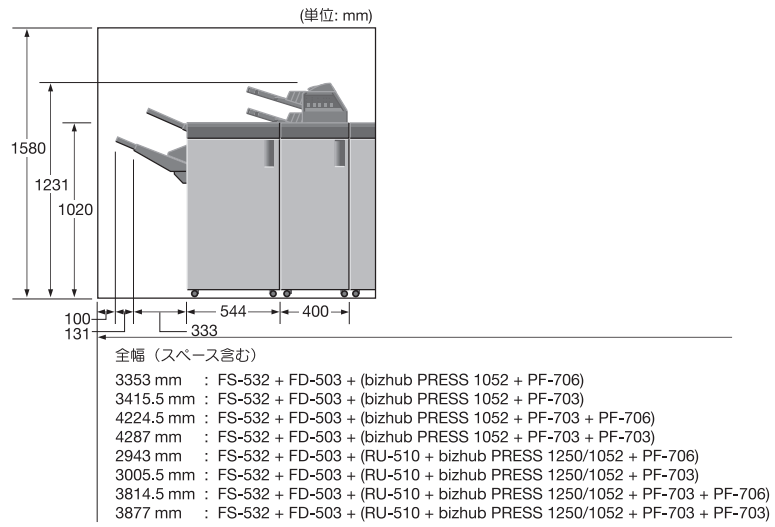
全幅 (スペース含む)

3007 mm	: FS-532 + (bizhub PRESS 1052 + PF-706)
3069.5 mm	: FS-532 + (bizhub PRESS 1052 + PF-703)
3878.5 mm	: FS-532 + (bizhub PRESS 1052 + PF-703 + PF-706)
3941 mm	: FS-532 + (bizhub PRESS 1052 + PF-703 + PF-703)
3417 mm	: FS-532 + (RU-510 + bizhub PRESS 1250/1052 + PF-706)
3479.5 mm	: FS-532 + (RU-510 + bizhub PRESS 1250/1052 + PF-703)
4288.5 mm	: FS-532 + (RU-510 + bizhub PRESS 1250/1052 + PF-703 + PF-706)
4351 mm	: FS-532 + (RU-510 + bizhub PRESS 1250/1052 + PF-703 + PF-703)









2.5 使用上のご注意

本機を最良の状態でご使用いただくために、次の点にご注意ください。

2.5.1 設置電源

設置電源には以下の条件の電源を使用してください。

使用する電源は、電圧および周波数の変動が少ないものを使用してください。

電圧：AC 200 V

周波数：50 Hz/60 Hz

2.5.2 使用環境

いつも良い条件でご使用いただける環境の範囲は、以下の条件です。

使用温度：10℃～30℃

湿度：10%～80%

2.5.3 トナーボトルの取扱いについて

トナーボトルを取扱う場合、以下の項目をよく読み、取扱いには十分に注意してください。

- トナーボトルは、無理に開けたりしないでください。トナーが漏出した場合には、トナーの吸引および皮膚接触を極力避けてください。
- トナーが服や手についた場合には、石鹸を使って水でよく洗流してください。
- トナーを吸入した場合には、新鮮な空気の場所に移動し、大量の水でよくうがいをしてください。咳などの症状がでるようであれば、医師の診察を受けてください。
- トナーが目に入った場合には、ただちに流水で15分以上洗流してください。刺激が残るようであれば、医師の診察を受けてください。
- トナーを飲込んだ場合には、口の中をよくすすぎ、コップ1、2杯の水をお飲みください。必要に応じて医師の診察を受けてください。
- トナーボトルは、幼児や子供の手の届かないところに保管してください。

2.5.4 出力紙の保存について

長期間保存される場合は、光や高温による退色、出力紙面同士の吸着を防ぐため光の当たらない冷暗所に保管してください。また、一時的に保存する場合も光や高温を避けて保管してください。プリントしたものを貼る場合、溶剤入りの接着剤（スプレーのりなど）を使用すると、トナーが溶けることがあります。

2.5.5 オゾン放出

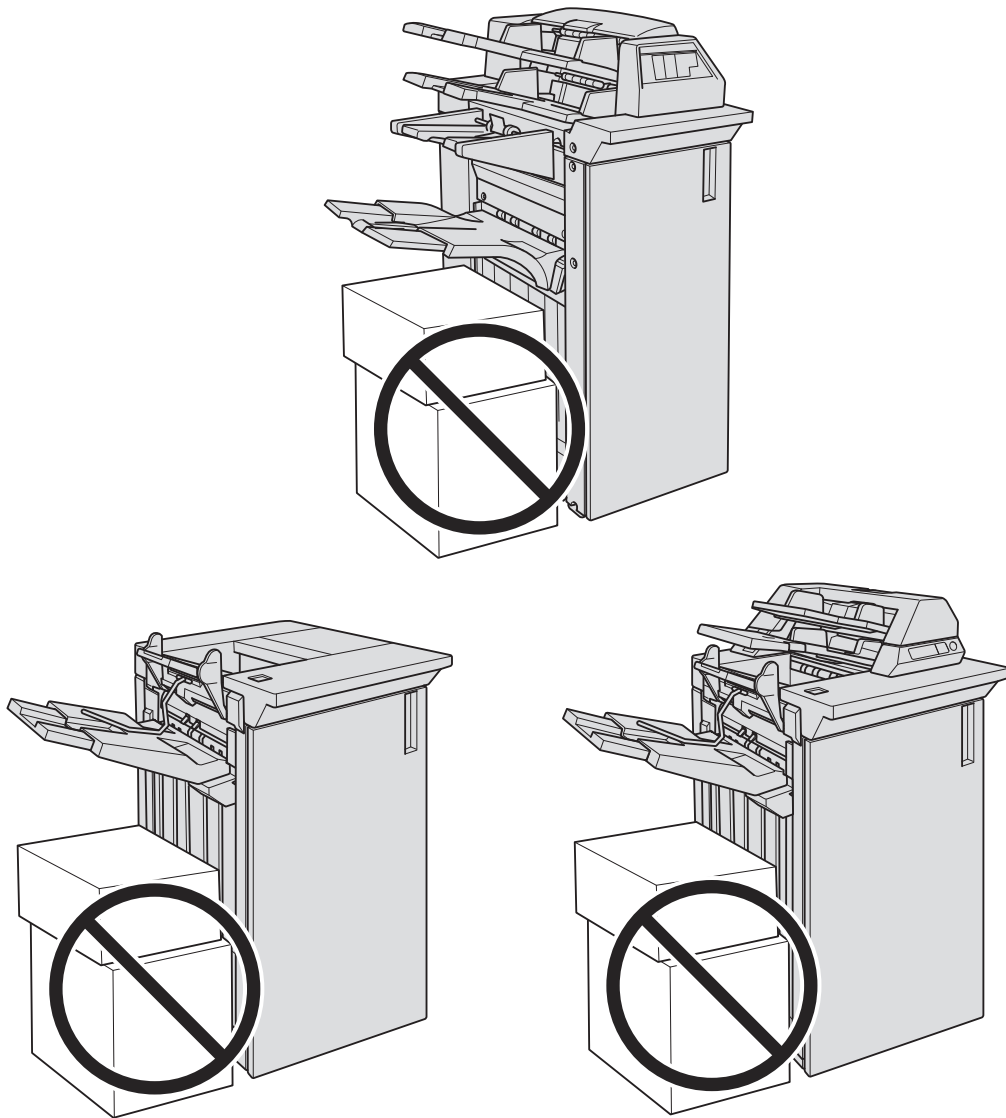
本機使用中は少量のオゾンが発生しますが、その量は人体に悪影響を及ぼさないレベルです。ただし、換気の悪い部屋で長時間使用したり、大量に印刷を行ったりする場合には、臭気が気になることがあります。快適な環境を保つために定期的な部屋の換気をお勧めします。

2.5.6 直射日光

機械の性能を落としたり、故障の原因になりますので、直射日光が当たる場所には、機械本体、オプションを設置しないでください。

2.5.7 折り機、フィニッシャー使用時のご注意

折り機 FD-503 およびフィニッシャー FS-532 のメイントレイの下に物を置かないでください。機械故障やけがの原因になることがあります。



MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

お問い合わせは

■ 販売店連絡先

《販売店 連絡先》
販売店名
電話番号
担当部門
担当者

■ 保守・操作・修理・サポートのお問い合わせ

この商品の保守・操作方法・修理・サポートについてのお問い合わせは、お買い上げの販売店、サービス実施店にご連絡ください。

《保守・操作・修理・サポートのお問い合わせ先》
TEL

コニカミルタ ビジネスソリューションズ株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1丁目5番4号

当社についての詳しい情報はインターネットでご覧いただけます。 <http://bj.konicaminolta.jp>

当社に関する要望、ご意見、ご相談、その他お困りの点などございましたら、お客様相談室にご連絡ください。
お客様相談室電話番号 フリーダイヤル：0120-805039（受付時間：土、日、祝日を除く9:00～12:00 / 13:00～17:00）



KONICA MINOLTA

国内総販売元
コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社

製造元
コニカミノルタ ビジネステクノロジーズ株式会社
〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目6番1号 丸の内センタービルディング